

埼玉県社会人 バスケットボール連盟

新型コロナウイルス感染症対応 運営マニュアル

2020/9/6



○試合前 2 週間から当日までに次の症状がある場合は特別な理由がない限り大会に参加できません

- ⇒① 37.5℃以上の発熱が2日間続いた場合（平熱が低い方はプラス1.5℃を基準とする）
- ② せき、頭痛、体のだるさ、のどの痛み、食欲低下、睡眠時間、味覚や嗅覚の異常が続いた場合
- ③ 発熱がなくても「息苦しさ（呼吸困難）」「強いだるさ（倦怠感）」等の強い症状が発生した場合
- ④ PCR検査を予定している
- ⑤ PCR検査の結果が陽性
- ⑥ 濃厚接触者指定を受けた、または疑わしい

○スタッフ・選手および家族も含めたチーム関係者に疑い例が出た場合

- ⇒① 保健所よりスタッフ・選手および家族も含めたチーム関係者が濃厚接触者の認定を受けず症状が無い場合は大会に参加できます

○職場の同僚・同居の家族・同居者が濃厚接触者と判断された場合

- ⇒① 同居家族・同居者が濃厚接触者と判断された場合は大会に参加できません
- ② 職場の同僚等が濃厚接触者と判断された場合は、保健所から本人が濃厚接触者と判断されなければ大会に参加できます
- ③ 解除については濃厚接触者がPCR検査で陰性の結果が出るまで

○運営スタッフ・チームスタッフ・選手、本人が濃厚接触者と判断された場合

- ⇒① 濃厚接触者と判断された場合、本人は大会に参加できません
- ② 解除については濃厚接触者がPCR検査で陰性の結果が出るまで

○職場の同僚・同居家族・同居者が新型コロナウイルス感染者と判断された場合

- ⇒① 同居家族・同居者が新型コロナウイルス感染者と判断された場合、本人は大会に参加できません
- ② 職場の同僚等が新型コロナウイルス感染者と判断された場合は、保健所から本人が濃厚接触者と判断されなければ大会に参加できます
- ③ 解除については新型コロナウイルス感染者がPCR検査で陰性の結果が出るまで

○運営スタッフ・チームスタッフ・選手、本人が新型コロナウイルス感染者と判断された場合

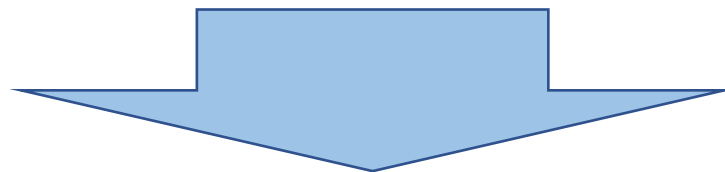
- ⇒① 新型コロナウイルス感染者の潜伏期間中も含めて、本人が参加して練習等を行ったチーム（ほかのスタッフ・選手に感染が疑われる）は大会に参加できません
- ② 他のスタッフ・選手に感染の可能性がない場合は大会に参加できます

○大会期間中に運営スタッフ・チームスタッフ・選手が濃厚接触者と判断された場合

- ⇒① 保健所の指導の下、原則として大会は続行する
- ② 濃厚接触者が出たチームのみ状況によっては大会への参加を見合わせていただく
場合によってはそれまでの対戦チームにも大会参加を見合わせていただく場合もある（さらなる感染拡大防止）

○大会期間中に運営スタッフ・チームスタッフ・選手、本人が新型コロナウイルス感染者と判断された場合

- ⇒① 保健所の指導の下、原則として大会は中止・延期する
- ② 運営スタッフの準備段階で判断された場合は大会を続行する



上記の事案が発生した場合や想定した以外のことがあった場合は、埼玉県社会人バスケットボール連盟執行部にての協議の上、会長が最終判断する

※連絡体制については「コロナウイルス感染症事案発生時の対応フロー」参照

新型コロナウイルス感染症事案発生時の対応フロー

2020/9/6 埼玉県社会人バスケットボール連盟

